

平成 25 年度職員採用試験（大学卒業程度）
畜産一般 専門記述試験（25. 6. 30）

＝ 課 題 ＝

○経営力の高い肉用牛経営の育成について

本県では、産業として自立できる農林水産業を確立するため、「作ったものを売る」から「売れるものを作る」生産体制の構築をめざし、経営力の高い中核的経営体を中心とする畜産の生産構造への転換を進めています。

しかしながら、本県の肉用牛繁殖経営は小規模な家族経営が主体となっており、高齢化の進展とともに広島牛産地の衰退が懸念されます。また、肉用牛肥育経営は輸入飼料への依存度が高く、このことが経営を不安定にする一因となっています。

さらに、最近の畜産情勢は、円安を背景とした配合飼料価格等の高騰やTPP（環太平洋パートナーシップ）交渉参加等、畜産経営に対する影響が懸念されるところです。

これらの状況を踏まえ、本県が広島牛産地として生き残るために、肉用牛繁殖経営及び肥育経営において、それぞれどのような担い手を育成し、どのような肉用牛経営をめざすべきか、あなたの考えを述べなさい。